

地方公務員共済組合連合会 令和6年度第3四半期

厚生年金保険給付調整積立金 管理及び運用実績の状況



地方公務員共済組合連合会
Pension Fund Association for Local Government Officials

令和6年度第3四半期 運用実績(概要)

運用利回り
(第3四半期)

+4.32% ※時間加重収益率(時価)
(+2.17% ※実現収益率(簿価))

運用収入額
(第3四半期)

+7,523億円 ※総合収益額(時価)
(+3,020億円 ※実現収益額(簿価))

運用資産残高
(第3四半期末)

18兆1,907億円 ※時価
(14兆1,033億円 ※簿価)

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。
総合収益額は、各期末時点での時価に基づくものであるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

(注1)時間加重収益率及び総合収益額は、運用手数料等控除前のものです。

(注2)実現収益率及び実現収益額は、運用手数料等控除後のものです。

(注3)実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。

(注4)上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

令和6年度第3四半期 市場環境①

【各市場の動き（令和6年10月～12月）】

国内債券：10年国債利回りは上昇しました。円安進行による日銀の追加利上げ観測の高まりや、米国の長期金利上昇を受けて上昇（債券価格は下落）しました。

国内株式：国内株式は上昇しました。国内外の政治動向の不透明感などから下落する場面もみられましたが、円安に伴う輸出関連企業等の業績改善期待や、堅調な米国株式動向を受けて上昇しました。

外国債券：米国10年国債利回りは上昇しました。米次期政権の政策への警戒感や、堅調な景気動向を受けて米国連邦準備制度理事会（FRB）による利下げペースが減速するとの見方が強まる中、上昇（債券価格は下落）しました。

外国株式：外国株式は上昇しました。米次期政権の経済政策への期待感や堅調な企業業績を受けて、NYダウは最高値を更新した後、金利上昇による割高感から利益確定売りに押され上昇幅を縮小しました。

外国為替：ドル円は、日銀の追加利上げ観測の高まりから円高進行する場面もみられましたが、米国の長期金利上昇や日銀の利上げ見送りを背景に円安が進行しました。ユーロ円は、ドイツの景気低迷や欧州中央銀行（ECB）の追加利下げなどを受け、ドル円と比べると小幅な円安進行となりました。

【ベンチマーク収益率】

	R6年10～12月
国内債券 NOMURA-BPI 総合	▲1.31%
国内株式 TOPIX（配当込み）	5.43%
外国債券 FTSE世界国債インデックス （除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース）	4.02%
外国株式 MSCI ACWI （除く日本、円ベース、配当込み）	9.05%

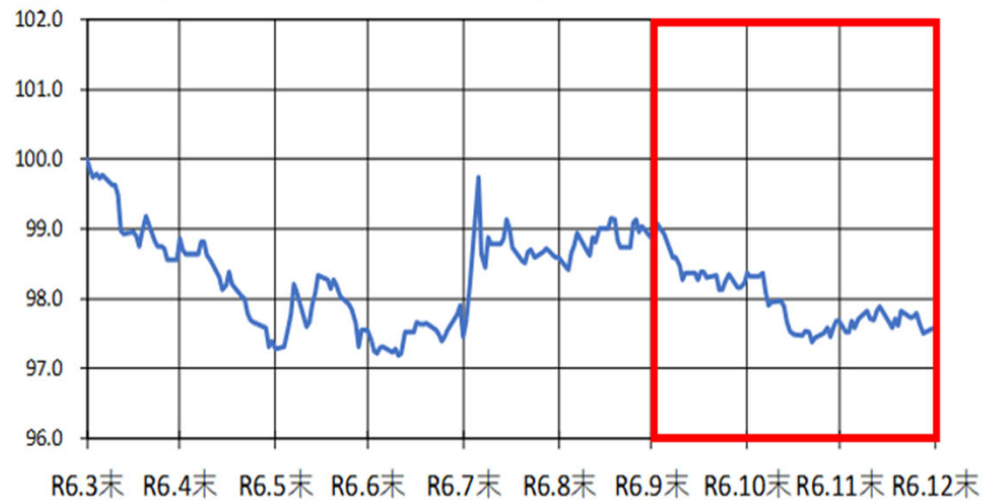
【参考指標】

		R6年9月末	R6年10月末	R6年11月末	R6年12月末
国内債券	（10年国債利回り）（%）	0.86	0.95	1.05	1.10
国内株式	（TOPIX配当なし）（ポイント）	2,645.94	2,695.51	2,680.71	2,784.92
	（日経平均株価）（円）	37,919.55	39,081.25	38,208.03	39,894.54
外国債券	（米国10年国債利回り）（%）	3.78	4.28	4.17	4.57
	（ドイツ10年国債利回り）（%）	2.12	2.39	2.09	2.37
外国株式	（NYダウ）（ドル）	42,330.15	41,763.46	44,910.65	42,544.22
	（ドイツDAX）（ポイント）	19,324.93	19,077.54	19,626.45	19,909.14
外国為替	（ドル／円）（円）	143.04	152.33	150.19	157.16
	（ユーロ／円）（円）	159.64	165.37	158.63	162.74

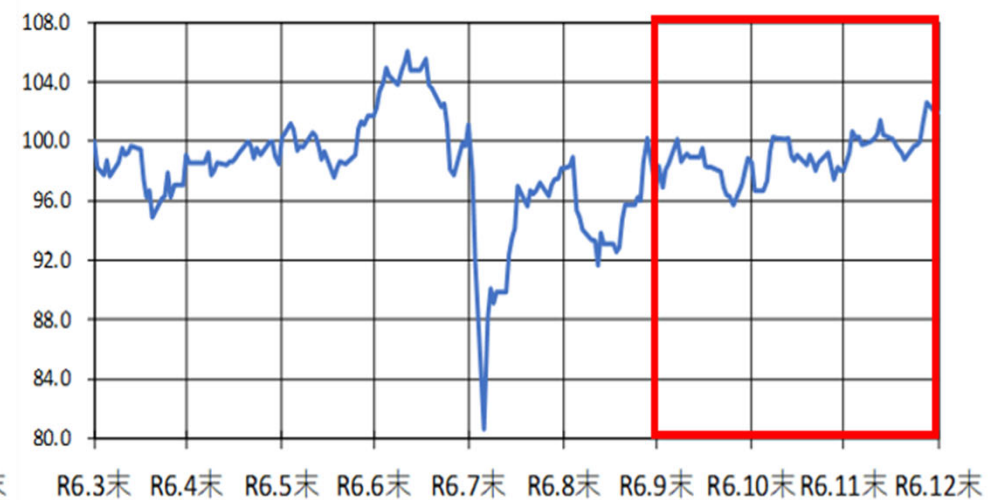
令和6年度第3四半期 市場環境②

ベンチマークインデックスの推移

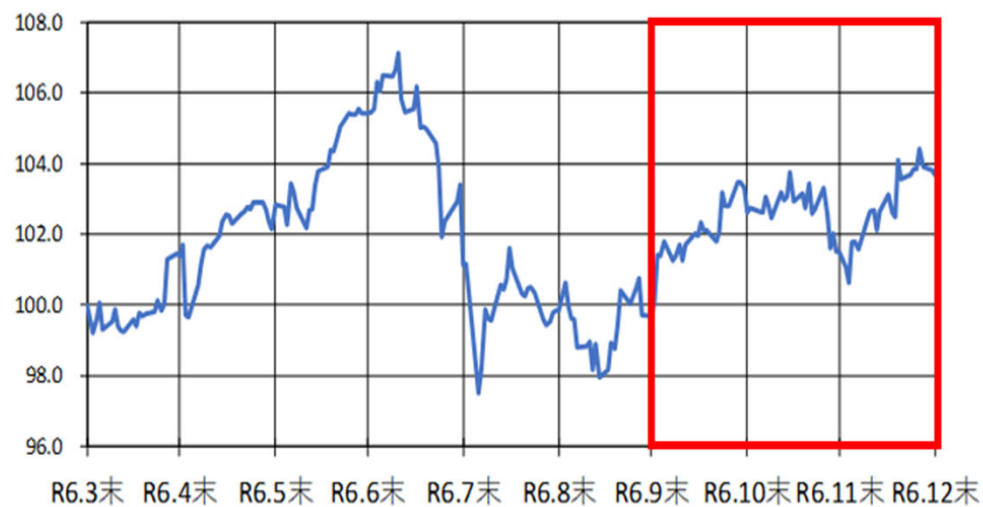
【国内債券】 (令和6年3月末=100)



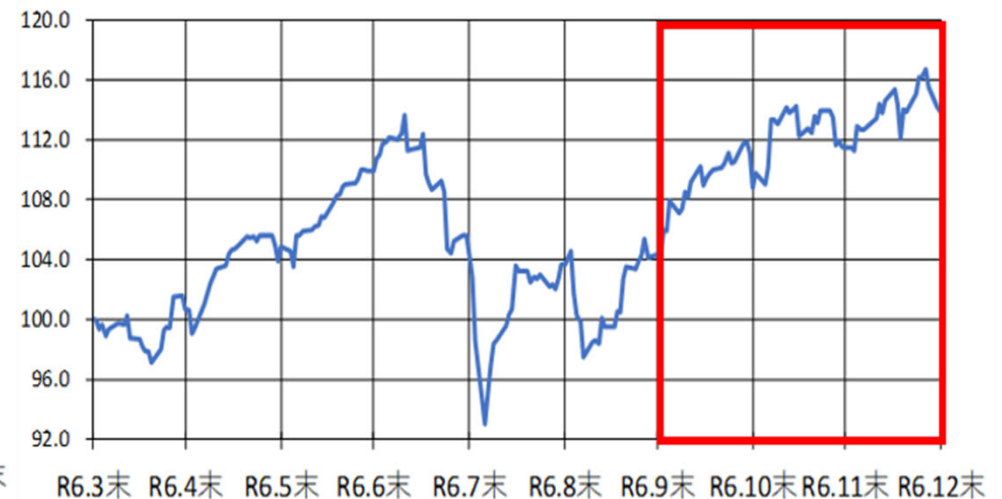
【国内株式】 (令和6年3月末=100)



【外国債券】 (令和6年3月末=100)

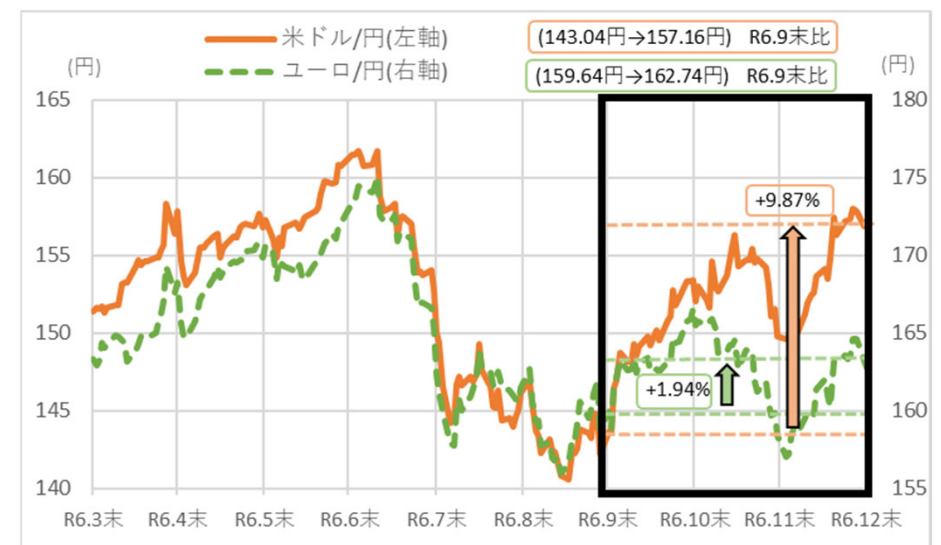
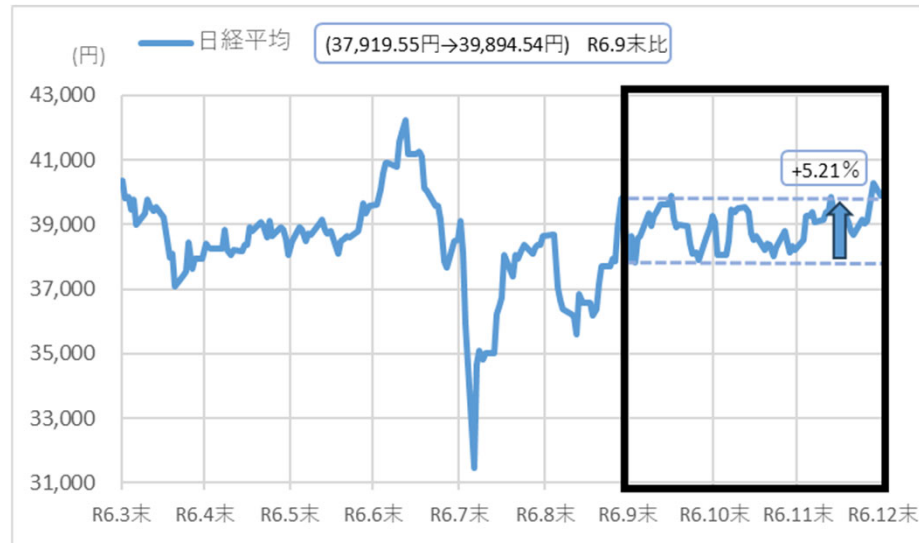


【外国株式】 (令和6年3月末=100)



令和6年度第3四半期 市場環境③

参考指標の推移

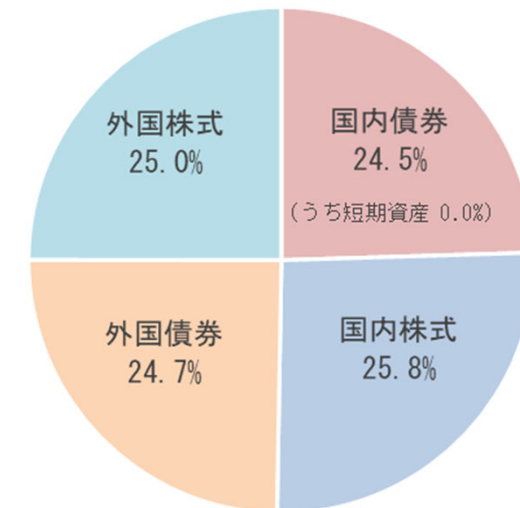


令和6年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和5年度末	令和6年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	24.5	24.2	25.2	24.5	—	25.0
うち短期資産	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	—	
国内株式	25.4	25.2	25.2	25.8	—	25.0
外国債券	24.7	25.1	24.6	24.7	—	25.0
外国株式	25.4	25.4	25.1	25.0	—	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	—	100.0

第3四半期末 運用資産別の構成割合



(注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±10%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。

(注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注3) 令和6年度第3四半期末において、オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は2.4%(上限5%)です。

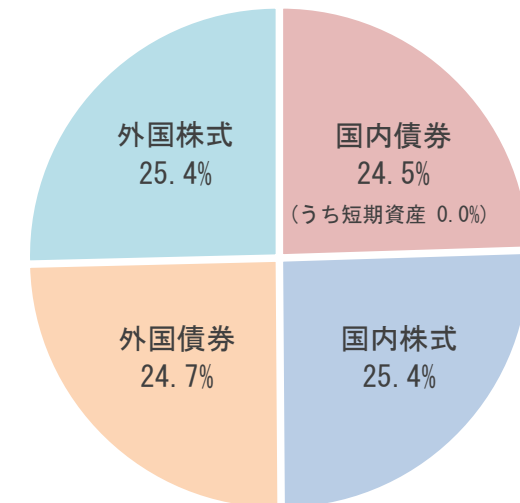
(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和5年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和4年度末	令和5年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	24.4	24.0	24.8	24.9	24.5	25.0
うち短期資産	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	
国内株式	25.7	25.2	25.3	25.1	25.4	25.0
外国債券	24.6	24.8	24.9	24.8	24.7	25.0
外国株式	25.3	26.0	25.1	25.1	25.4	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

令和5年度末 運用資産別の構成割合



令和6年度 運用利回り

○令和6年度第3四半期の時間加重収益率は、外国株式の上昇等により4.32%となりました。
 なお、修正総合収益率は、4.27%、実現収益率(簿価)は、2.17%です。
 ○資産別の時間加重収益率については、国内債券は▲1.22%、国内株式は5.35%、外国債券は4.30%、
 外国株式は8.92%となりました。

(単位：%)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	3.65	▲3.64	4.32	—	4.19
国内債券	▲2.27	1.39	▲1.22	—	▲2.13
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	—	(0.00)
国内株式	1.83	▲4.87	5.35	—	2.06
外国債券	5.53	▲5.63	4.30	—	3.87
外国株式	9.57	▲5.38	8.92	—	12.92

(単位：%)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	3.62	▲3.62	4.27	—	4.09

(単位：%)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率(簿価)	2.95	1.77	2.17	—	6.87

(注1)各四半期及び年度計の運用利回りは、期間率です。

(注2)時間加重収益率及び修正総合収益率は、運用手数料等控除前のものです。

(注3)実現収益率(簿価)は、運用手数料等控除後のものです。

(注4)上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和5年度 運用利回り

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
時間加重収益率	9.47	▲0.27	2.54	9.53	22.63
国内債券	0.50	▲2.71	0.94	▲0.39	▲1.68
うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)
国内株式	14.33	2.63	1.97	17.47	40.55
外国債券	7.81	▲0.85	2.30	5.49	15.35
外国株式	15.28	▲0.22	4.92	15.97	39.96

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	9.44	▲0.27	2.53	9.40	21.95

(単位：%)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率(簿価)	2.04	2.10	1.36	3.47	9.02

令和6年度 運用収入額

○令和6年度第3四半期の総合収益額(時価)は、7,523億円となりました。

なお、実現収益額(簿価)は、3,020億円です。

○資産別の総合収益額(時価)については、国内債券は▲538億円、国内株式は2,372億円、外国債券は1,841億円、外国株式は3,849億円となりました。

(単位：億円)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額(時価)	6,332	▲6,568	7,523	—	7,287
国内債券	▲973	607	▲538	—	▲905
うち短期資産	(0)	(0)	(0)	—	(0)
国内株式	800	▲2,169	2,372	—	1,002
外国債券	2,373	▲2,556	1,841	—	1,658
外国株式	4,132	▲2,449	3,849	—	5,532

(単位：億円)

	令和6年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額(簿価)	3,905	2,414	3,020	—	9,339

(注1) 総合収益額(時価)は、実現収益額(簿価)に時価評価による評価損益の増減を加味したものであり、運用手数料等控除前のものです。

(注2) 実現収益額(簿価)は、売買損益及び利息・配当金収入等であり、運用手数料等控除後のものです。

(注3) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和5年度 運用収入額

(単位：億円)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額（時価）	13,244	▲414	3,897	15,013	31,740
国内債券	178	▲1,019	362	▲152	▲632
うち短期資産	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
国内株式	5,006	1,025	766	6,763	13,560
外国債券	2,721	▲317	877	2,168	5,449
外国株式	5,338	▲102	1,893	6,234	13,363

(単位：億円)

	令和5年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額（簿価）	2,422	2,548	1,682	4,423	11,075

令和6年度 資産額

(単位：億円)

	令和5年度末			令和6年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	43,787	42,532	▲1,255	45,757	43,659	▲2,099	45,276	43,793	▲1,483	46,549	44,603	▲1,946	—	—	—
うち短期資産	(19)	(19)	(0)	(26)	(26)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	—	—	—
国内株式	27,436	44,069	16,633	28,862	45,376	16,515	29,943	43,833	13,890	31,591	46,864	15,274	—	—	—
外国債券	39,825	42,923	3,098	40,221	45,280	5,059	40,817	42,813	1,997	41,775	45,014	3,239	—	—	—
外国株式	20,149	44,085	23,937	19,953	45,805	25,852	21,372	43,651	22,279	21,118	45,425	24,308	—	—	—
合計	131,197	173,609	42,412	134,793	180,120	45,327	137,408	174,090	36,683	141,033	181,907	40,874	—	—	—

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

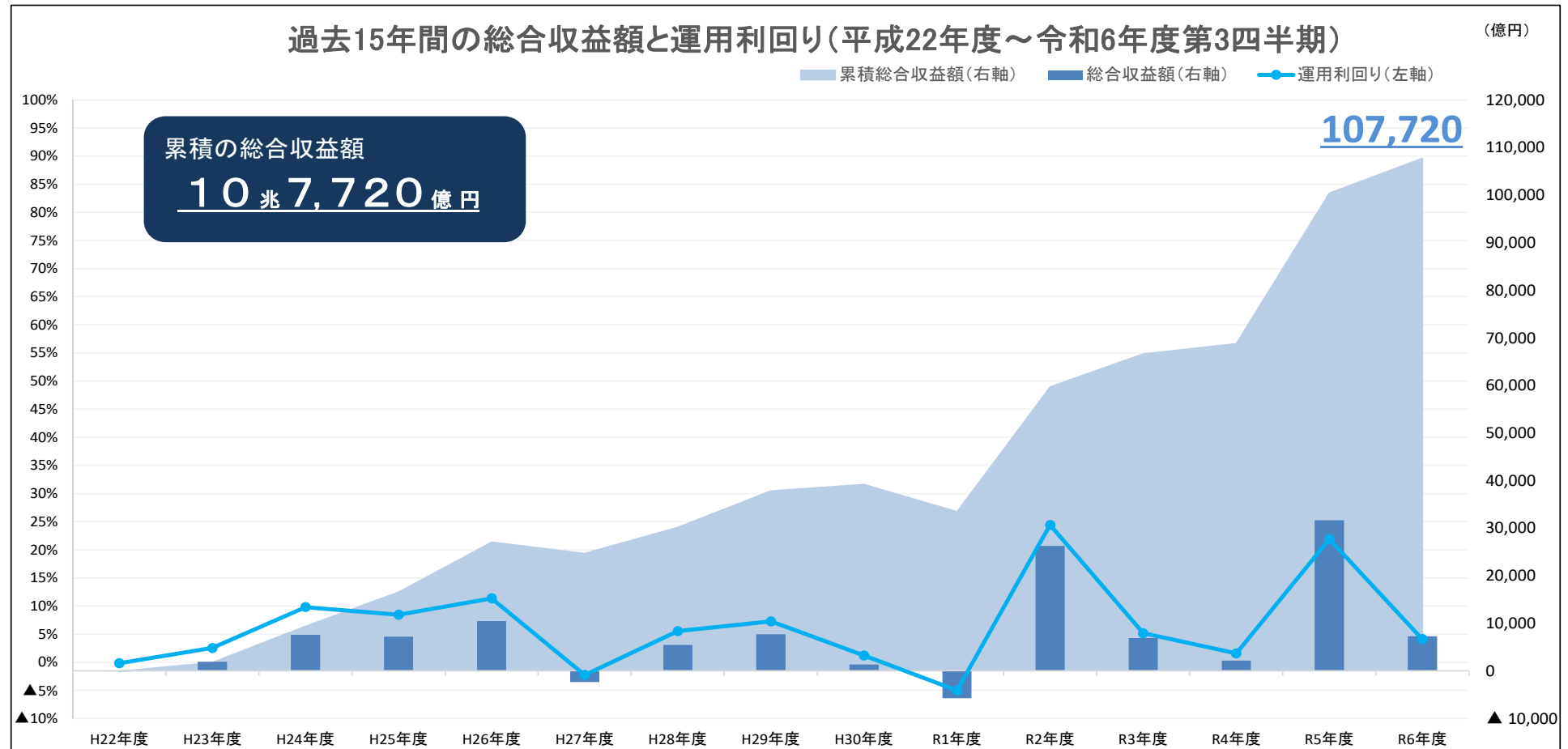
(注2) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和5年度 資産額

(単位：億円)

	令和4年度末			令和5年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価 損益	簿価	時価	評価 損益	簿価	時価	評価 損益	簿価	時価	評価 損益	簿価	時価	評価 損益
国内債券	34,756	34,134	▲622	37,193	36,762	▲431	39,266	37,838	▲1,428	40,143	39,107	▲1,036	43,787	42,532	▲1,255
うち短期資産	(12)	(12)	(0)	(16)	(16)	(0)	(36)	(36)	(0)	(20)	(20)	(0)	(19)	(19)	(0)
国内株式	28,345	35,850	7,505	27,171	38,656	11,485	26,904	38,692	11,788	27,722	39,482	11,761	27,436	44,069	16,633
外国債券	34,692	34,368	▲324	35,744	37,929	2,185	36,558	37,990	1,432	37,190	38,987	1,797	39,825	42,923	3,098
外国株式	20,031	35,297	15,265	20,003	39,789	19,787	19,774	38,352	18,579	19,681	39,468	19,787	20,149	44,085	23,937
合計	117,824	139,649	21,825	120,110	153,136	33,026	122,502	152,872	30,370	124,736	157,045	32,309	131,197	173,609	42,412

(参考)運用実績の推移



単位:億円

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	直近15年間
総合収益額(右軸)	▲135	1,911	7,603	7,197	10,481	▲2,363	5,461	7,678	1,347	▲5,746	26,267	6,899	2,169	31,663	7,287	107,720
運用利回り(左軸)	▲0.18%	2.53%	9.80%	8.44%	11.35%	▲2.27%	5.52%	7.25%	1.19%	▲5.03%	24.40%	5.15%	1.55%	21.90%	4.09%	6.10%

(注1) 平成27年度上半期以前の総合収益額は、各年度の長期給付積立金の収益額に確定仕分け時の厚生年金保険給付調整積立金の割合を掛けて、推計したものです。

(注2) 総合収益額は、運用手数料等控除後のものです。

(注3) 運用利回りは、修正総合収益率(運用手数料等控除後)です。

(注4) 平成27年度の運用利回りは、上半期(長期給付積立金)及び下半期(厚生年金保険給付調整積立金)の運用利回りによる推計値です。

(注5) 令和6年度の総合収益額及び運用利回りは、第3四半期までの収益額及び期間率です。

用語解説(50音順)①

○ 厚生年金保険給付調整積立金

地共連が管理運用する年金積立金で、被用者年金一元化に際し仕分けられた厚生年金部分の年金積立金です。
組合等の厚生年金拠出金及び基礎年金拠出金の負担に係る資金が不足した場合に、必要な額を交付することとなっています。

○ 時間加重収益率

運用機関の意思によってコントロールできない運用元本等の流出入の影響を排除して、時価に基づいて計算した収益率です。
このため、運用機関の運用能力を評価するのに適した収益率の計算方法となっています。

○ 実現収益率

売買損益及び利息・配当金収入等の実現収益額を元本(簿価)平均残高で除した元本(簿価)ベースの収益率です。

○ 修正総合収益率

実現収益額に資産の時価評価による評価損益増減を加え、時価に基づく収益を把握し、それを元本平均残高に前期末未収収益と前期末評価損益を加えたもので除した時価ベースの比率です。

算出が比較的容易なことから、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標として用いられます。

(計算式)

$$\begin{aligned} \text{修正総合収益率} = & \{ \text{売買損益} + \text{利息・配当金収入} + \text{未収収益増減}(\text{当期末未収収益} - \text{前期末未収収益}) \\ & + \text{評価損益増減}(\text{当期末評価損益} - \text{前期末評価損益}) \} \div (\text{元本(簿価)平均残高} \\ & + \text{前期末未収収益} + \text{前期末評価損益}) \end{aligned}$$

○ 総合収益額

実現収益額に加え資産の時価評価による評価損益を加味した、時価に基づく収益額です。

$$\begin{aligned} \text{(計算式) 総合収益額} = & \text{売買損益} + \text{利息・配当金収入} + \text{未収収益増減}(\text{当期末未収収益} - \text{前期末未収収益}) \\ & + \text{評価損益増減}(\text{当期末評価損益} - \text{前期末評価損益}) \end{aligned}$$

用語解説(50音順)②

○ ベンチマーク

運用の目標とする指標又は運用成果を評価する際の基準となる指標のことをいい、市場の動きを代表する指標を使用しています。

地共連で採用している各運用資産のベンチマークは以下のとおりです。

1 国内債券

- ・NOMURA－BPI総合

野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が作成・公表しているベンチマークです。

2 国内株式

- ・TOPIX(配当込み)

株式会社JPX総研が作成・公表しているベンチマークです。

3 外国債券

- ・FTSE世界国債インデックス(除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース)

ロンドン証券取引所グループが作成・公表しているベンチマークです。

4 外国株式

- ・MSCI ACWI(除く日本、円ベース、配当込み)

MSCI Incが作成・公表しているベンチマークです。

○ ベンチマーク収益率

ベンチマークの騰落率のことをいいます。